

場をお清めして幸運を呼び込む 神秘の植物「子宝弁慶草」特製カードで 運氣アップ！

植物は心身はもちろん 空間の浄化にも役立つ

地上に生きる植物は、人類よりもはるか昔から生きていて、私たちに寄り添って、幸せを運んでくれる存在です。このことは、日本だけでなく世界の植物にまつわる伝承や歴史を研究するなかで、私が日々、感じていることです。

多くの日本の神社には、ご神木という神が宿るとされる木があり、古来私たちを守ってくれています。このような聖なる木は世界じゅうに存在し、有史以来、人は植物の力を借りて、その恩恵を享受してきました。

れています。パキポディウムは、日本では「夢叶う棒」^{えびすだいく}「恵比須大黒」^{えびすだいこく}「恵比寿笑い」など、おめでたい呼び名がつき、開運効果もあります。

2つめの「香りが強い」植物は、ハーブとして利用されている植物が代表的です。

西洋では昔から、香りが強いものは魔を退けると考えられ、魔除けの効果のほか、体に宿る魔を祓う治療薬としても使われてきました。

ミントやレモンバーム、ローズマリー、セージには、浄化、治癒、長寿の力があります。今では、料理やアロマテラピーで活用されているので、みなさんにもなじみ深い植物だと思います。

セージは、アラブの格言に、「セージが育つ場所では人として死ぬことができようか」とあるほど、心身の浄化効果が極めて高い植物です。ジャスミンは愛の浄化、ラベンダーは日常生活の場を浄化し、癒しの効果が高い植物です。

神が宿る聖なる木を家のシンボルツリーにするとよい

浄化・お清めに役立つ植物の特徴

- 1 葉や茎などにトゲがあるもの
- 2 香りが強いもの
- 3 古代から聖なる植物とされてきたもの
- 4 常緑樹のもの
- 5 空気を清浄にする働きのあるもの
- 6 (白い) 花が咲くもの

※上記の特徴のうち、1つでも当てはまればOK。
丸囲みの数字は、下の写真の番号と連動しています。

杉原先生が推奨！お清めと開運効果がある自分で育てられるグリーンの例



③ 古代ギリシャの時代から、家族・平和の象徴とされる「オリーブ」。人間関係を浄化し争いを防ぐ。



② 強い香りで心身を清らかにする「ミント」。心の穢れを浄化し、元気を回復させる。



① トゲに特徴のある「パキポディウム」。マダガスカルでは「聖なる木」とされている。



⑥ 茎にトゲがある「バラ」は魔除けの力強い花の代表例。特に白い野バラは、浄化効果が絶大。



⑤ “自然の空気清浄機”ともいわれる「サンセベリア」。有害物質を浄化する研究報告もある。



④ 植物の福袋といわれる「トックリラン」。お金を浄化し、金運を高めるのに役立つ。

植物についてご紹介していきます。

浄化用に植物を育てるなら 6つの特徴で選ぶ

浄化やお清めに役立つ植物には、大きく分けて、以下の6つの特徴があります。

それは、「葉や茎などにトゲがある」「香りが強い」「古代から聖なる植物とされている」「常緑樹であること」「空気を清浄にする働きがある」「(白い)花が咲く」の6つです。

これらの特徴のうち、1つでも当てはまれば、浄化の効果を実感できますので、これから植物を育てるなら、ぜひ参考にしてみてください。



すぎはら りえこ 広島県生まれ。日本の木の文化はもとより、世界の木、花、薬草にまつわる伝承や神話、思想を中心に、人間と植物の交流の歴史を研究。また、ライフワークとして、原爆、戦争、震災を生き延びた樹々を訪ねて撮影し、当時の記憶がある人々から話を聞き取り、後世に伝える執筆、講演活動が続いている。JAMHA 認定ハーバルセラピスト、日本自然保護協会・自然観察指導員、日本文藝家協会会員。著書に、『神話と伝説にみる花のシンボル事典』（説話社）、『聖地巡礼』（PHP 研究所）など多数。
■杉原梨江子オフィシャルサイト
<http://rieiko-sugihara.com/>

では、これらの特徴を持つ植物について順を追って説明します。

1つめの「葉や茎などにトゲがある」植物は、ヒイラギ、パキポディウム、サボテン全般、サンショウ、キイチゴなどバラ科の植物が当てはまります。

古来より、トゲのある植物は、そのトゲで身を守り、病氣や災厄を退けるとされてきました。

なかでも、パキポディウムは、原産地のマダガスカルでは、聖なる木として崇拝され、この木の下に立ち、1つ願い事をするとういうわ

ので、不可能なことも可能とする勝利の力を与えると考えられています。

沖縄では、キジムナーという精霊が宿る木とされ、この精霊に氣に入られれば、家は繁栄するともいわれています。

西欧の聖なる植物で、私がお勧めするのは、オリーブの木です。

聖書の中にもオリーブは「平和」を象徴する木として登場しています。

オリーブには、争いを退ける力があり、家族の和をもたらすシンボルツリーとしてぴったりの木です。

なお、オリーブの木を育てるときは、一品種だけでなく、品種の違う2本以上のオリーブを植えましょう。そばに植えると実がなります。

アイビーも魔除けの力がある聖なる木です。西欧では、つる性植物は家を繁栄させる守護樹として、子々孫々の繁栄を願って、壁一面をアイビーで覆っている家が多く見られます。

日本では、榊が神事に用いられませんが、古代には、椿も邪氣払いの儀式で使われました。神聖な呪力を持つ椿は、縁結びの力もあり、幸せな結婚を約束する木ともいわれています。

ユリやカラー、カモミール、クリスマスローズなど、白い花には心身を清める浄化の効果があります。

さらに、白い花の中でも、5枚の花びらをもつものは、五芒星の力を内在していると信じられ、パワーは最高です。五弁の花びらを持つ白い野バラなどは、トゲもあり、魔除けの効果は絶大で、浄化力も強力です。

植物を家族の一員として大切にすることが一番の浄化

浄化に役立つ植物の幸運力を存分に体感するには、冒頭でお話したように、いっしょに暮らしているという感覚を持つことが大事です。

本来、大地に根を張って生きる植物にとって、鉢に入れられ、部屋の中で暮らすことは過酷な状態といえます。

それでもいっしょに過ごすのですから、家族の一員と考えて「おはよう」と声をかけるとか、生活をいっしょに楽しむ感覚をもつことが浄化力を高めるポイントです。

植物をよく枯らしてしまう人は、水のあげすぎが原因の場合が多いと

す。

災厄を祓い、強い生命力で守護する常緑の植物

浄化に役立つ4つめの植物は、常緑樹です。寒い冬でも葉を落とさないその姿に、生命力の強さを感じ、守護のパワーがあると信じられてきました。

常緑の木には、針葉樹、多肉植物などがありますが、どれも厄除けや魔除けの力があるとされています。

針葉常緑樹のモミの木は、古代のヨーロッパで、冬至の頃に家族みんなで森からモミの木を伐ってきて、家の中心に立て、飾りつけをして、家族が健康でいられますようにと祈りました。家庭を守護する木です。

針葉樹ではイトスギ（サイプレス）もお勧めです。円錐形をした背の高い木で、清涼感のある香りは魔を寄せつけないとされ、古来より浄化と再生の力があるとされました。園芸店ではコニファーの一種で、「ゴールドクレスト」や「ブルーアイズ」が緑美しく、お勧めです。モミ

思います。

観葉植物と呼ばれるものは、土が渴いてからあげるぐらいが適量で、水分を多く含む多肉植物は、月に一度ぐらいあげる程度で元気に育ってくれます。ちなみに、邪気を吸って枯れることはありませんので、すぐ枯らす人は水やりや日当たりを見直してみるほうが賢明です。

植物を初めて育てるというかたは、あれもこれも育てたくなるものですが、最初に家に迎える植物は3種類くらいにしておくと、しっかりと向き合えてお勧めです。

浄化力を生かす観葉植物の置き方はまず玄関に1つ。外出先から家に魔や邪氣が入るのを防いでくれます。

シンボルツリーとして1つ。家族が集まるリビングに置くと、人も場も浄化されるのでお勧めです。ワントリームなどでは、部屋の中央辺りに置くとよいでしょう。日当たりがよいくない部屋の場合は、窓辺やベランダの中心に。

愛着のある品や、よく使う物のそばに置くと、それらを浄化してくれます。

やイトスギは家のシンボルツリーにするとういでしょう。

常緑の観葉植物でお勧めしたいのは、根元の茎が七福神の布袋様のおなかのようにふくらんだトックリランです。植物の福袋といわれ、お金の厄除けに効果があります。

多肉植物のクラッスラ（お金のなる木）やミリオンバンブーにもお金の厄除け効果があり、金運アップが期待できます。

アロエは健康の厄除けに。その薬用効果から「医者いらず」といわれています。

NASAも太鼓判！浄化効果の高い植物たち

また、アメリカ航空宇宙局（NASA）の研究チームが、観葉植物には、空気中のベンゼンやホルムアルデヒドといった有害物質を除去して、空間を浄化する効果があるとの研究発表をしました。

昔から、植物のお清め効果は知られていましたが、このように科学的に証明されたのは、植物の持つパワーに、注目すべきものがあつたか

らだと思っています。

NASAでは、数十種類の観葉植物で実験を行った結果、サンセベリア、スパティフィラム、ドラセナなどに、高い空気清浄効果が表れたそうです。なかでもサンセベリアは、非常に効果が高く、まさに「自然の空気清浄機」ともいえる植物だということが証明されました。

どれも入手しやすい観葉植物ですが、ドラセナは品種が多いので、「幸福の木」として出回っているものを選ぶと、幸せを育てる楽しみもあります。

五弁の花びらを持つ白い花は浄化力が特に強力

最後に、白い花をつける植物についてお話しします。

花が咲く植物は、美しい花の生命力で心身や場を清めてくれます。特に花の色のエネルギーは人工物ではないので、力が強いのです。

また、白い花は純粹の象徴。白はこの世のすべてを包み込む光のエネルギーをもち、無垢と清らかさを表す色です。

幸せの連鎖が続く神秘の植物「子宝弁慶草」

私が育てている浄化力の高い植物の一つに「子宝弁慶草」というベンケイソウ科の多肉植物があります。左の写真のように、ギザギザした葉の縁から次々に芽が出てくるかわいい植物です。

この植物は繁殖力が強く、葉から出た芽がぼろんぼろんと土の上に落ちて勝手に根つき、水をほとんどあげなくても次から次へと子孫を増やします。

子宝弁慶草は、トゲ、常緑、花が咲くという魔除けの要素をもつ植物ですが、実は、夢の実現を後押ししてくれる植物でもあります。どんどん出てくる芽の1つ1つに願い事をする、夢を叶えるのを手助けしてくれます。とくに弱気な心を浄化して、才能開花に効果があります。

芽が出てきたら、友人知人にプレゼントして、幸せのおすそ分けをしてください。今回は私が育てている子宝弁慶草をフォトカードにして、とじ込みの付録にしました。お気に入りの写真立てなどに入れて飾り、その浄化効果を体感し、夢を実現していただければと思います。

カードの飾り方は、ほかの観葉植物と同様、玄関やリビング、愛着のある物のそばに飾るのがお勧めです。

